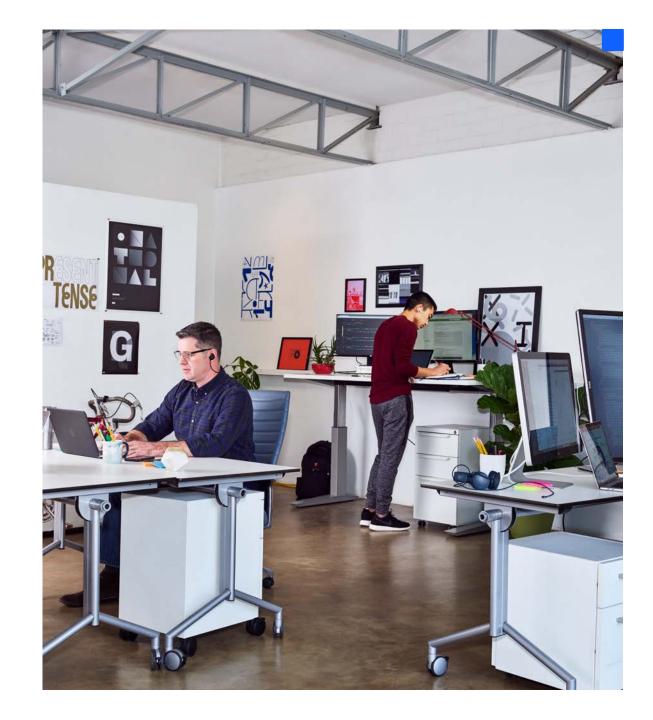
Db2 REST APIを使ってみよう! ~Db2 on Cloud編~

西戸 京子 Kyoko Nishito

日本アイ・ビー・エム株式会社 テクノロジー事業部 Data & AI Technical Sales





twitter.com/KyokoNishito

github.com/kyokonishito

qiita.com/nishikyon

speakerdeck.com/kyokonishito

www.linkedin.com/in/kyokonishito

西戸京子

日本アイ・ビー・エム株式会社 テクノロジー事業部 Data & AI Technical Sales

日本IBMにて主にIBMの社内システム開発・保守に従事し、要件定義から保守まで、開発者・PM・アーキテクトとして日本、AP各国の生産管理システムや購買システム、IT資産管理システム等、幅広く経験してきました。その後IBM Developer Advocateとして開発者への啓蒙活動を行っていました。

現在はData and AI テクニカルスペシャリストやっています。

2020/2021/2022/2023 <u>Women in Data Science Tokyo @ IBM</u> 開催 第 17 回 日本統計学会統計教育賞 受賞

本日の目的とゴール

目的:

• Db2 REST APIの使い方を学ぶ

ゴール:

• Db2 REST APIの使い方がなんとなくわかって、使いたくなった時に資料を見ながら実装できるようになる

本日のタイムテーブル

Db2 REST APIを使ってみよう!

~Db2 on Cloud編~

17:00-18:00 (60min)

- イントロダクション
- 実際にやってみましょう!
- ・まとめ
- Q&A

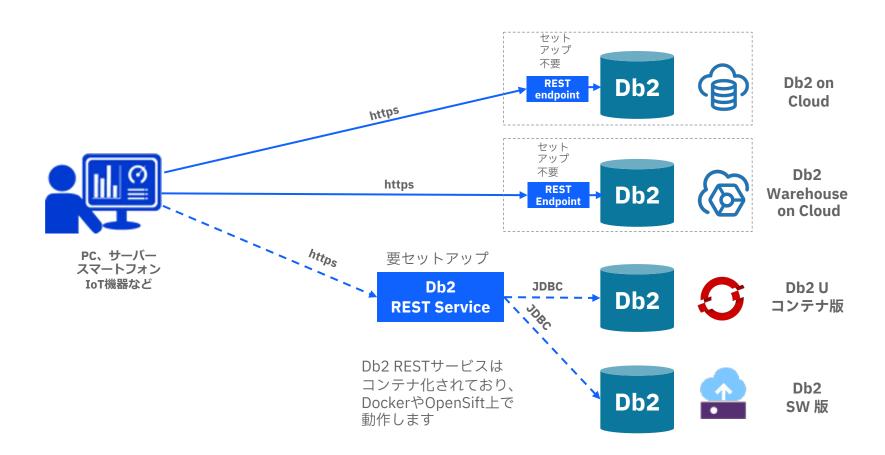
イントロダクション



Db2 REST API

Db2ドライバー/クライアントをインストールせずに、

REST HTTPクライアントからDb2へSQL実行、操作、管理が可能



Db2 REST APIの利点

- **☆**Db2ドライバー/クライアントがないOSや、導入できない環境でもDb2操作が可能
 - スマートフォンやIoT機器、ローコードツールなど
 - Linuxの標準的なコマンドcurlにて操作可能
- ☆通信ポートは通常通信可能に設定されていることが多い443番(https)が使用可能なのでDb2のために特別なfirewall設定が不要
- ☆どの開発言語でも共通仕様

☆Cloud環境特有: GUIでしかできないの管理操作ができる(ユーザー作成など)

Db2 REST APIの仕様

• Db2 SW版、Db2 on Cloud版、Db2 Warehouse on Cloud版でそれぞれちょっとづつ違います。

Db2 SW版 version 1.0.0

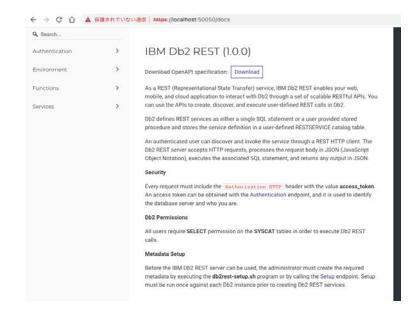
https://www.ibm.com/docs/ja/db2/11.5?topic=applications-rest-endpoints

↑(似てるけど結構違いあり)

Db2 on Cloud版 /dbapi/v4

Db2 Warehouse on Cloud版 /dbapi/v4/

https://cloud.ibm.com/apidocs/db2-warehouse-on-cloud/db2-warehouse-on-cloud-v4



Db2 SW版 API Doc (導入しないと読めない)

Db2 REST APIの仕様

• Db2 SW版、Db2 on Cloud版、Db2 Warehouse on Cloud版でそれぞれちょっとづつ違います。

Db2 SW版 version 1.0.0

https://www.ibm.com/docs/ja/db2/11.5?topic=applications-rest-endpoints

↑(似てるけど結構違いあり)

TODAY

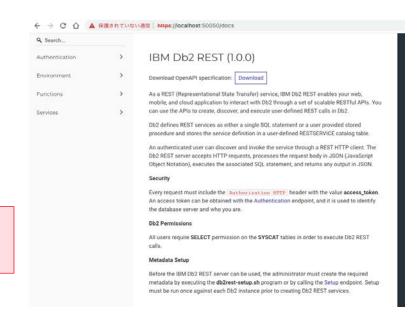
Db2 on Cloud版 /dbapi/v4

https://cloud.ibm.com/apidocs/db2-on-cloud/db2-on-cloud-v4

↑(だいたい同じ, パラメーターがちょっと違う)

Db2 Warehouse on Cloud版 /dbapi/v4/

https://cloud.ibm.com/apidocs/db2-warehouse-on-cloud/db2-warehouse-on-cloud-v4



Db2 SW版 API Doc (導入しないと読めない)

Db2 on Cloud REST API

https://cloud.ibm.com/apidocs/db2-on-cloud/db2-on-cloud-v4

- 導入や設定は不要でいつでも使用可能
- 使用の際必要な情報は以下
 - Db2 REST Service URL
 - Db2 on Cloud Web UIの「管理」→ 「接続」から取得
 - ターゲットのDb2 on CloudのCRN
 - IBM Cloudのリソースリスト または
 - Db2 on Cloud Web UIの「製品情報」の「名前」から取得
 - ターゲットのDb2 on Cloudの
 - useridとパスワード

Db2 REST Service URL

https://qiita.com/nishikyon/items/cf45ffa83334444674dc#11-rest-api-host-name%E6%83%85%E5%A0%B1%E3%81%AE%E5%8F%96%E5%BE%97

Db2 Webコンソール 管理 ↓ 接続 ↓ **REST API host name**



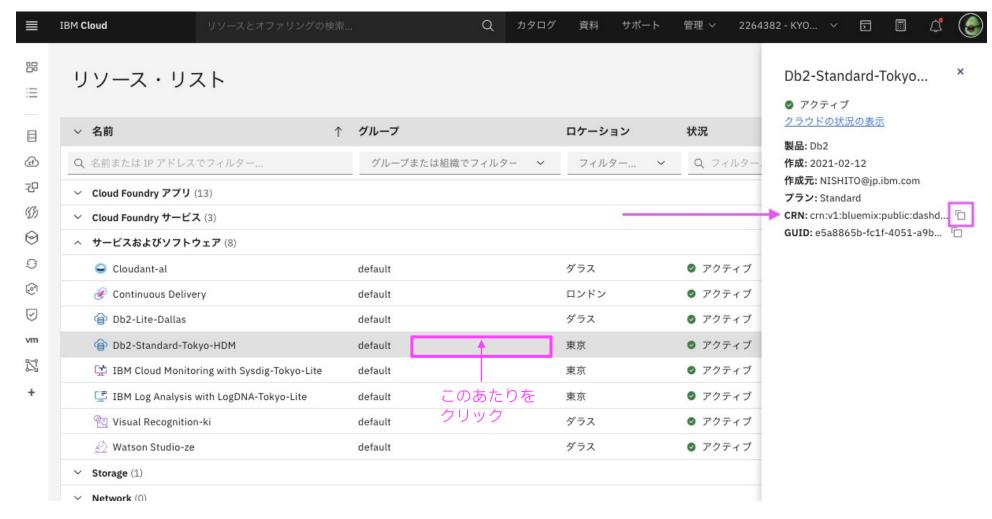
ターゲットのDb2 on CloudのCRN

https://giita.com/nishikyon/items/cf45ffa83334444674dc#12-crn%E6%83%85%E5%A0%B1%E3%81%AE%E5%8F%96%E5%BE%97

IBM Cloudのダッシュボード

リソース・リスト ↓ 接続したいDb2の名前 の行の「真ん中あた り」をクリック ↓

CRN



ターゲットのDb2 on Cloudのuseridとパスワード

https://giita.com/nishikyon/items/69fee851849e7ef7e163#ibm-

cloud%E3%82%B3%E3%83%B3%E3%82%BD%E3%83%BC%E3%83%AB%E3%81%8B%E3%82%89%E8%B3%87%E6%A0%BC%E6%83%85%E5%A0%B1%E3%82 2%92%E4%BD%9C%E6%88%90%E5%8F%82%E7%85%A7lite%E3%83%97%E3%83%A9%E3%83%B3%E3%81%AE%E5%A0%

IBM Cloudのダッシュボード

```
リソース・リスト

↓
接続したいDb2の名前をクリック

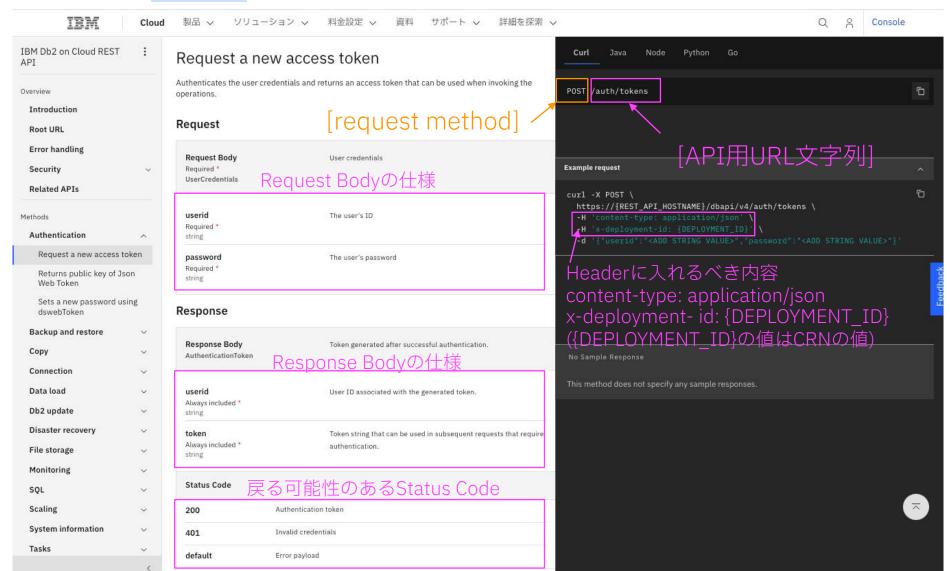
↓
サービス資格情報

↓
資格情報がない場合は、「新規資格情報」をクリックして作成する
↓
サービス資格情報をクリックして、内容を表示
```

Db2 on Cloud REST API Doc 読み方https://cloud.ibm.com/apidocs/db2-on-cloud/db2-on-cloud-4

リクエストURL(REST APIエンドポイント)の組み立て

https:// + [Db2 REST Service URL] + /dbapi/v4 + [API用URL文字列]



Db2 on Cloud REST API 使用手順

https://cloud.ibm.com/apidocs/db2-on-cloud/db2-on-cloud-v4

1. REST APIでアクセス・トークンの取得

https://cloud.ibm.com/apidocs/db2-on-cloud/db2-on-cloud-v4#authenticate

IBM Cloud上のサービスでRESTAPIを使用するためにアクセス・トークンの取得が必要です

- アクセス・トークンを一度取得すれば、有効期間中は同じものが使用可能です
- アクセス・トークンが有効なのは1時間ですが、必要に応じて再生成可能です

- 2. 必要なREST APIの実行
 - 1で取得したアクセス・トークンをHeaderにセットして、REST APIを実行します
 - 目的によっては、複数回リクエストが必要な場合があります
 - SQLの実行結果を得るには最低2回のリクエストが必要です

参考: Db2 on Cloud REST API List

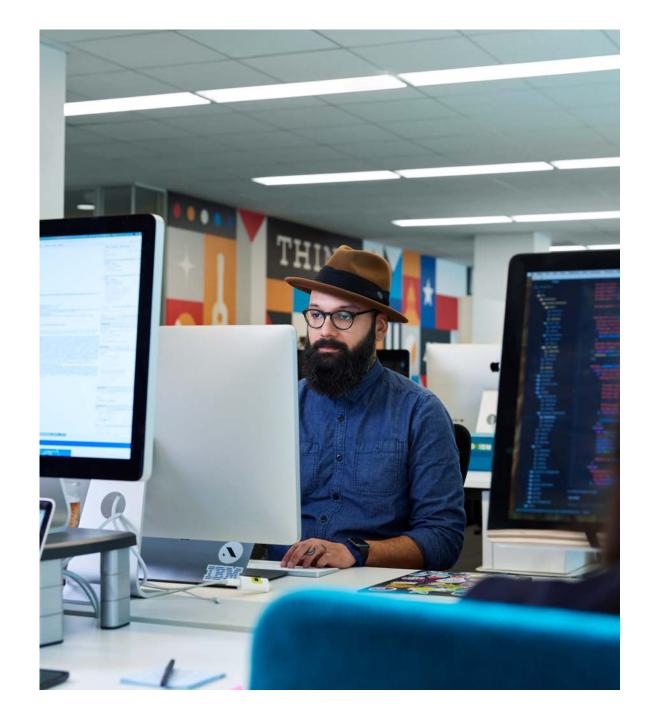
https://cloud.ibm.com/apidocs/db2-on-cloud/db2-on-cloud-v4

https://github.com/kyokonishito/Db2onCloud_RESTAPI/blob/main/db2_on_cloud_rest_api_list.md

に一覧を作りました。

ということで、 実際にやってみましょう!

実際にやってみましょう!



事前準備が実施済みの状態から始めます!

https://ibm.box.com/v/20220421-dojo-prep

- Db2 on Cloudのライトプランサービス作成
- Db2 on Cloudの資格情報の作成
- Watson Studio のライトプランサービス作成
- Watson Studio(またはCloud Pak for Data)プロジェクト作成 と設定

1. データの準備

東京都のオープンデータ 東京都卸売市場日報 (販売予定数量・水産)

https://catalog.data.metro.tokyo.lg.jp/dataset/t000013d000000005/resource/90f272ac-ef4c-4a9b-ad82-b4e183becfdfのcsvファイルを取得します。

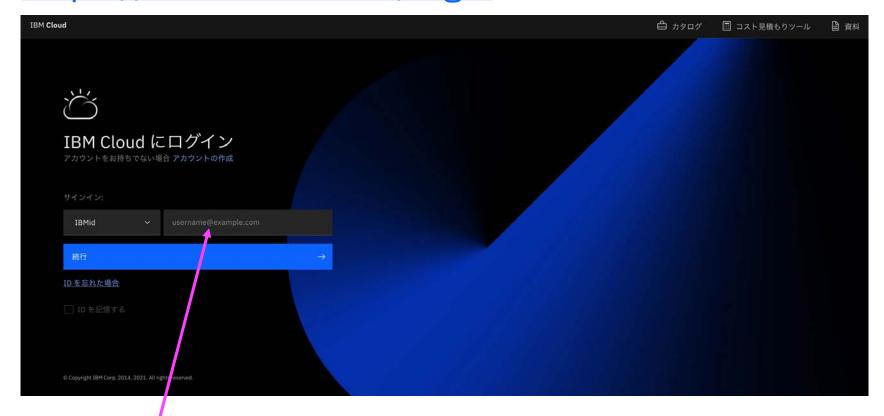
以下のURLからファイル<mark>estimate_quantity_fish.csv</mark>をダウンロードして保存してください。 (右クリックで「リンク先を保存」のようなメニューで保存する)

http://www.opendata.metro.tokyo.lg.jp/shijyou/202303/estimate_quantity_fish.csv



2. IBM Cloudにログイン

https://cloud.ibm.com/loginにアクセスしてログインします。



• IBM Cloud ログイン

IBM Cloud Account(登録したメールアドレス)を入れてログインしてください。

IBM Data & AI / © 2022 IBM Corporation

20

3. Db2 on Cloud: Web管理コンソールの表示

Qiita: Db2 on Cloud: Web管理コンソールの表示

https://qiita.com/nishikyon/items/2d00ba97a66838742320

に従って、 Db2 on Cloud: Web管理コンソールを表示してください



4. Db2 on CloudにTOKYO_FISHテーブル作成

Qiita: Db2 on Cloudにテーブル作成

https://qiita.com/nishikyon/items/f13e376b00daaa71adeb に従って、Db2 on Cloudにテーブル作成してください。 ただし、「**4. CREATE TABLE文を入力**」は以下のSQLを使用してくだ さい。

```
CREATE TABLE "TOKYO_FISH" (
"分類" VARCHAR(12 OCTETS) ,
"市場" VARCHAR(30 OCTETS) ,
"水産市場ID" VARCHAR(10 OCTETS) ,
"目付" DATE ,
"種別" VARCHAR(24 OCTETS) ,
"品名" VARCHAR(60 OCTETS) ,
"販売方法" VARCHAR(24 OCTETS) ,
"販売方法" VARCHAR(24 OCTETS) ,
"卸売予定数量(t)" DECIMAL(5,1) );
```

5. 作成したTOKYO FISHテーブルにCSVファ イルをロードする

Qiita: Db2 on Cloud上のテーブルにCSVファイルをロードする https://qiita.com/nishikyon/items/f13e376b00daaa71adeb に従って作成したTOKYO FISHテーブルに1でダウンロードしたCSV ファイルestimate quantity fish.csvをロードしてください。 すでにテーブルは作成済みなので 1, 2, 3

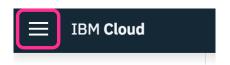
4-b

5、6を実施します。

本来、ここはREST APIでできるのですが、LiteプランではできなかったためGUIでロードしています。 StandardプランおよびEnterpriseプランの場合は以下に方法があるのでぜひ後でやってみてください。 Qiita: Db2 on CloudのREST APIを使用したデータロード (python & curl)

https://giita.com/nishikyon/items/cf45ffa83334444674dc

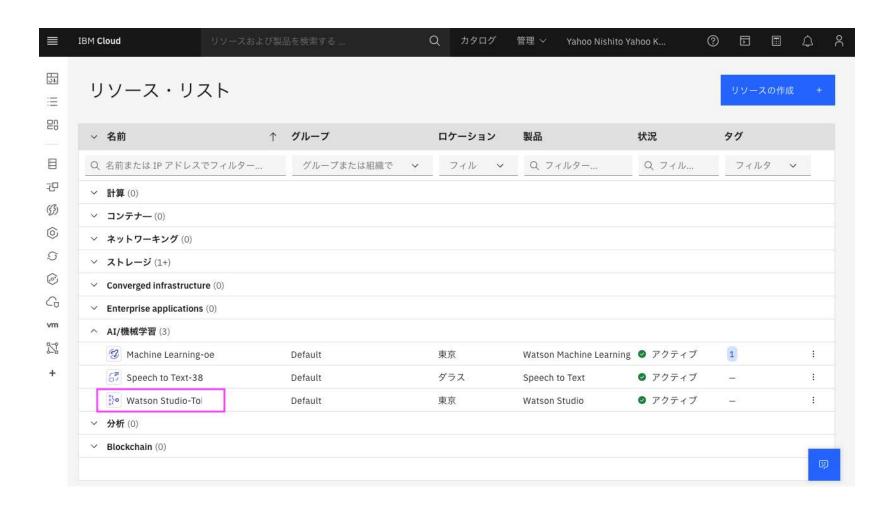
1. リソースリストを表示 (IBM Cloudロゴの左横のハンバーガ・メニューをクリック)



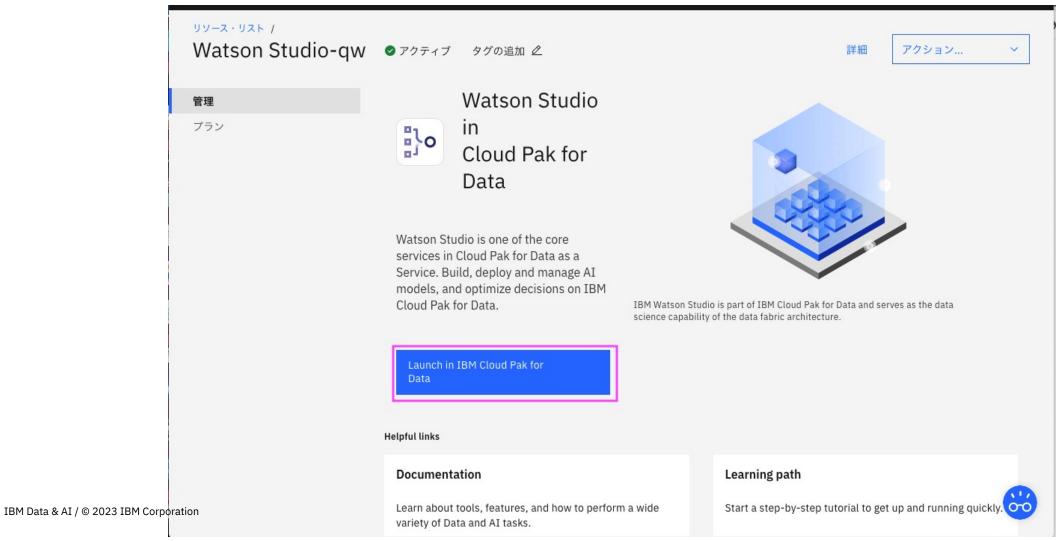
2.リソース・リストを選択



3. 「AIおよび機械学習」のWatson-Studio-xxを選択(xxは人によって違います)

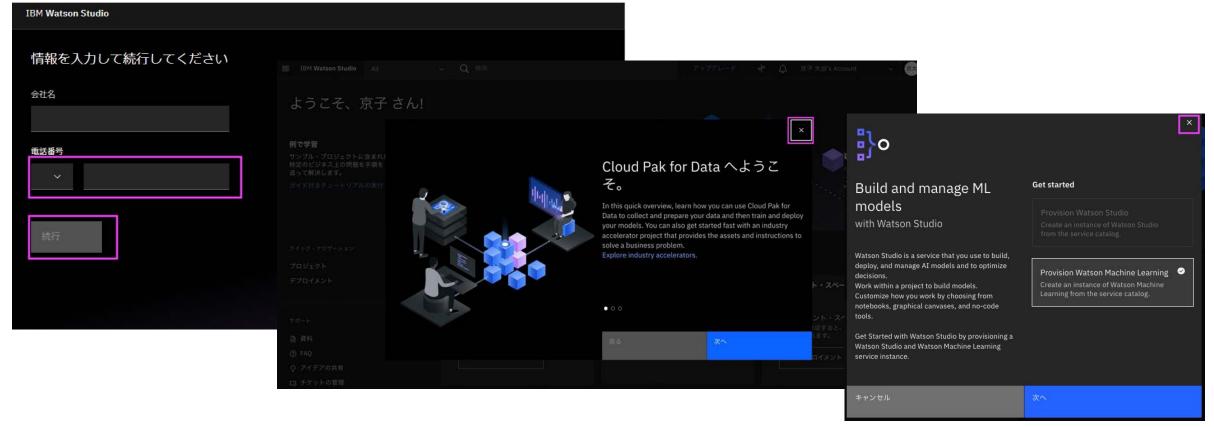


3. Launch in IBM Cloud Pak for Dataを選択して起動 (新しいブラウザが開きます)



4. 「情報を入力して続行してください」が表示された場合は、適当な電話番号を入れて、「続行」をクリックしてください。

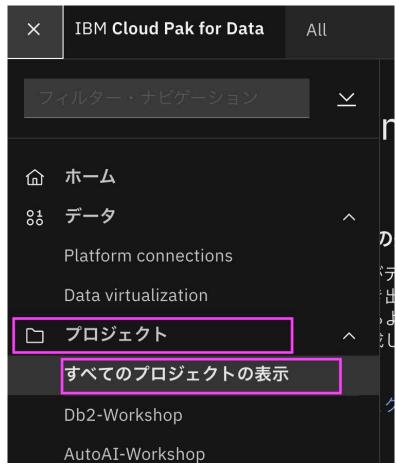
「Cloud Pak for Data へようこそ。」あるいは「Build and manage ML models」のウインドウなどが表示された場合はXをクリックして消しま



7. プロジェクトを開く

 左上の「ナビゲーションメニュー」を開き、 「プロジェクト」の下の「すべてのプロジェクトの表示」 をクリックしてください。



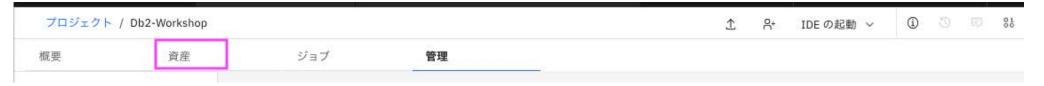


7. プロジェクトを開く

2. 事前準備で作成したプロジェクト名をクリックします。 ここでは「Db2-Workshop」で作成したとして進めます。



1. 「資産」をクリックします。



2. [新規資産+]をクリックします



3. ツール・タイプから「コード・エディター」をクリックし、表示された「Jupyter ノートブック・エディター」をクリックします。

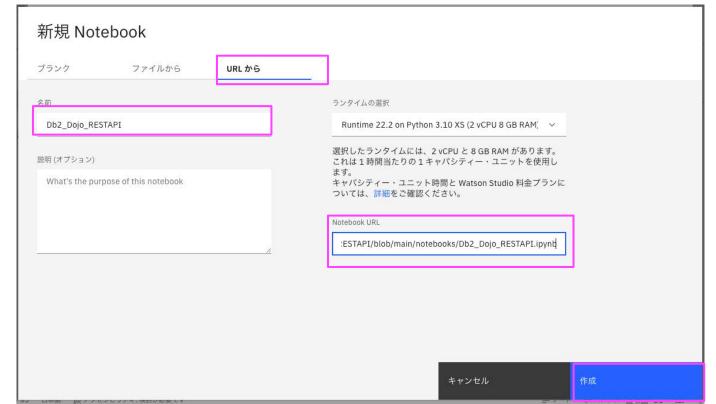


- 3.「URLから」をクリック
- 4. 名前に Db2_Dojo_RESTAPI と入力
- 5. Notebook URLに以下をコピー&ペーストで入力

https://github.com/kyokonishito/Db2onCloud_RESTAPI/blob/main/notebooks/Db2_Dojo_RESTAPI.ipynb

6. 「作成」をクリック

当セッションで使用する notebookが読み込まれます。



もしこのような画面が表示された方は[X]をクリックして消してください



以後はNotebookで説明します

Notebookのソース:

https://github.com/kyokonishito/Db2onCloud_RESTAPI/blob/main/notebooks/Db2_Dojo_RESTAPI.ipynb

まとめ

- Db2 REST APIの利点はDb2ドライバー/クライアントがない環境でもDb2にアクセス可能
- REST APIを使うには、まずはアクセストークンを取得
- リクエストURL(REST APIエンドポイント)の組み立て
 - https:// + [Db2 REST Service URL] + /dbapi/v4 + [API用URL文字列]
- アクセストークンをRequest Headerにセットして、
 API Docを参照しPOSTの場合はdataをRequest Bodyセットして
 GETの場合はURLにセットして
 API Docに書かれてるメソッド(get, postなど)でリクエストURLにアクセス

Thank you! Q&A?

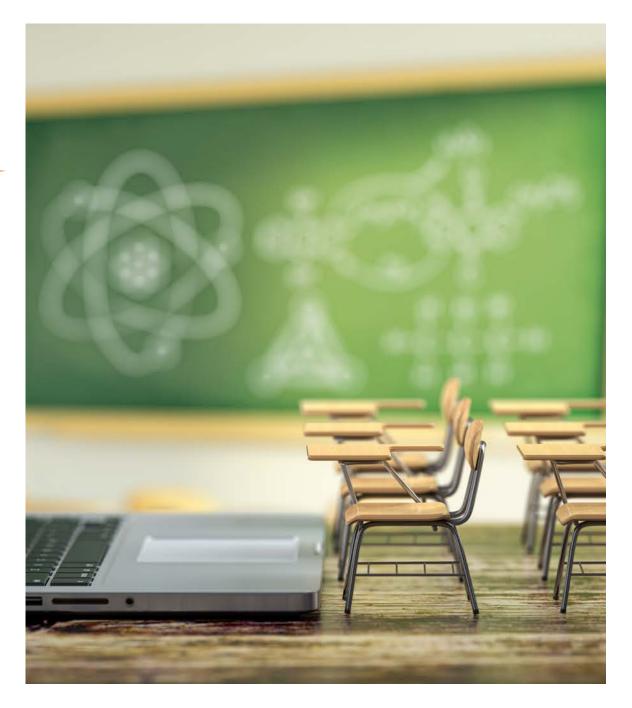




次のDatabase Dojoは

初心者向けのDb2のDojo (タイトル未定)

8月末または9月に開催予定! 乞うご期待



IBM

IBM

TechXchange

Conference Japan

日程: 2023年10月31日(火)

-11月1日(水)

会場:ベルサール東京日本橋

主催:日本IBM株式会社

対象者: IBMのサービス/製品 を使用または使用検討されてい

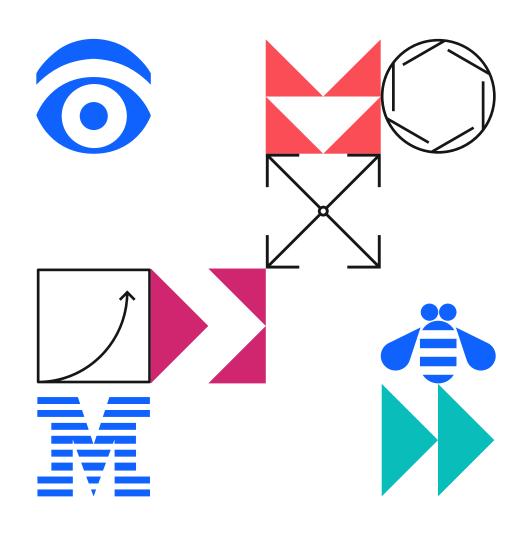
る技術者の方々

コンセプト: IBMの製品とソリューションを軸に技術者同士が繋がり、学びや技術体験をいただけます

概要:IBM製品および ソリューションを使用する技 術者のために企画された技術 学習イベントです。 技術ブレイクアウト セッショ ン、製品デモンストレーショ ン、ハンズオン、ネットワー キングの場を提供します

お申し込み:7月31日

開始予定



日本IBM Db2 & Databaseコミュニティ/各種イベントご紹介

Db2 およびDB各製品に関連するコミュニティ活動および各種イベントをさらに強化して参ります。

最新の情報を鮮度高くお届けできるよう活動して参ります、多くのご参加をお待ちしております。



- Db2を中心としたIBMのデータベース製品に関する技術情報の発信・共有、イベント案内、技術者同士の交流を目的としています。
- Db2/Db2 Warehouse/Netezza/EDB/Watson Query...
- 対象者: Db2、他IBMのデータベース製品の提案/構築に関わっている技術者や興味をお持ちの方はどなたでもご参加いただけます。







- ●Db2を中心としたIBMデータベースの技術情報、デモ、 ハンズオンセッション、お客様事例のご紹介をオンライ ンにて実施
- ●2022年シーズン1のシリーズよりこちらに公開しております。
- ●資料や録画もconnpassで公開中!
 ibm.biz/connpass-database-dojo



